

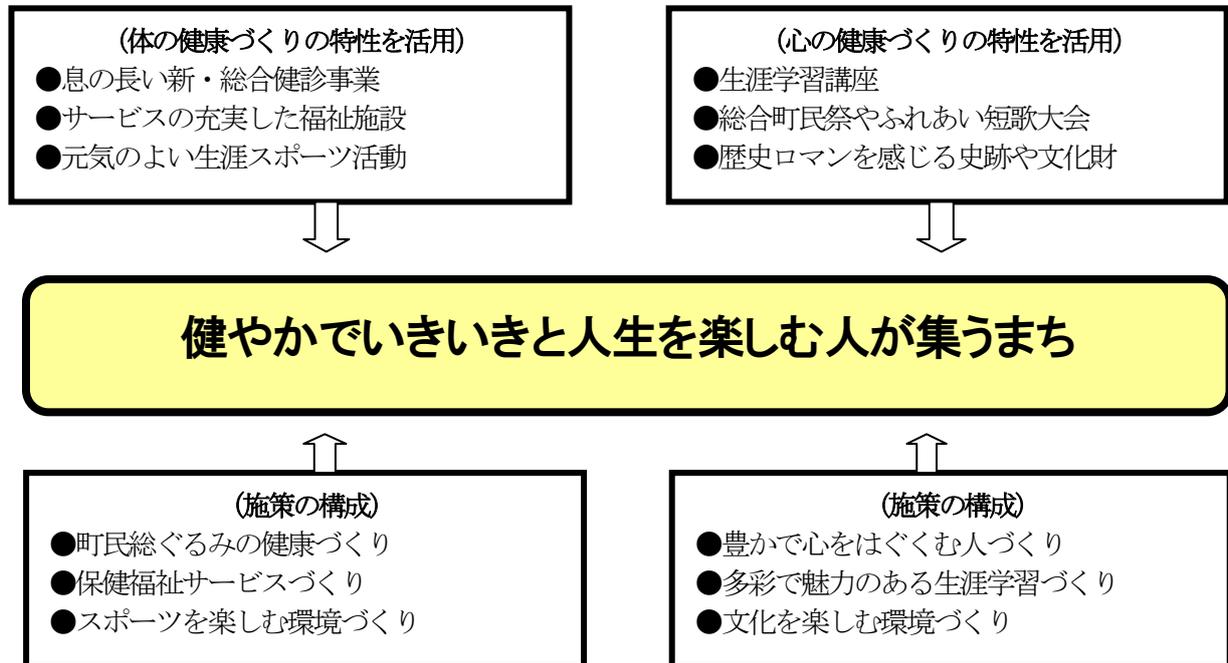
「i」ハート元気な健康田園都市プロジェクト

健康で元気な人づくりプロジェクト

プロジェクトのねらい

本町は、息の長い新・総合健診事業をはじめとする健康づくり運動に取り組んできており、健康のまちとしての基盤づくりを進めてきました。国富らしさである田園の憩い空間を活かし、「体が元気・心が元気」になるまちを創造するため、「健やかでいきいきと人生を楽しむ人が集うまち」をめざして、健康で豊かな心があふれる元気な人づくりに取り組みます。

プロジェクトの体系



プロジェクトの方向性

■町民総ぐるみの健康づくり

- ★新・総合健診事業の充実と継続
- ★健康増進施設整備の検討

■保健福祉サービスづくり

- ★在宅福祉サービスの充実
- ★在宅介護サービスの充実
- ★民間福祉施設のサービス機能の充実

■スポーツを楽しむ環境づくり

- ★スポーツ施設整備拡充の検討
- ★新スポーツ導入
- ★スポーツイベントの充実

■豊かな心をはぐくむ人づくり

- ★自然体験学習の推進
- ★野外活動やボランティア活動などの推進
- ★情操・道徳教育の充実

■多彩で魅力のある生涯学習づくり

- ★生涯学習メニューの充実
- ★生涯学習拠点施設整備の検討
- ★生涯学習情報システムの整備充実

■文化を楽しむ環境づくり

- ★芸術文化イベントの充実
- ★文化施設整備の検討
- ★古墳や史跡を活かすまち並み整備の検討

みんなが参加する元気な地域づくりプロジェクト

プロジェクトのねらい

今後の10年間は、少子高齢化、環境食糧問題、教育問題、情報と交流、地方分権時代の潮流にあり、社会経済は大きな変革の中にあります。

自治体の自立や地域住民の主体的な行政参画が要請され、行政と町民が一体となったまちづくりが必要になります。町民による町民のための開かれた行政のもとで、「町民自らがふるさとを創造するまち」をめざして、町民みんなが参加する地域づくりに取り組みます。

プロジェクトの体系

(情報提供と意見反映の特性を活用)

- 各種審議会や協議会による町民意見反映
- 元気なくとみづくり懇話会
- 広報紙・ホームページによる行政情報提供

(まちづくり活動の特性を活用)

- 21くにとみづくり連絡会議
- 地域における自主活動団体の育成
- 特産品加工グループ

ふるさとを愛する心が育ち、人と地域が元気なまち

(施策の構成)

- 行政情報公開の環境・機会づくり
- 町民の行政参画の意識・機会づくり
- 地域コミュニティの醸成

(施策の構成)

- 町民主体のまちづくり活動の推進
- ボランティア活動の推進
- NPOづくりの促進

プロジェクトの方向性

■行政情報公開の環境・機会づくり

- ★行政情報公開の環境整備の推進
- ★広報紙・ホームページによる行政情報の提供
- ★各種機会における町民意見反映の推進

■町民の行政参画の意識・機会づくり

- ★まちづくり懇話会の支援
- ★重点プロジェクトに対する町民意見の反映
- ★町民が担う行政サービスの推進

■地域コミュニティの醸成

- ★声かけ運動の推進
- ★地域ぐるみの各種活動の奨励
- ★コミュニティ施設の環境整備の支援

■町民主体のまちづくり活動の推進

- ★町民主体のまちづくり団体の育成強化
- ★活動の中核になる人材の育成
- ★きらりと輝く自主活動の支援

■ボランティア活動の推進

- ★ボランティアを支える組織と人材の育成
- ★ボランティア活動への参加の推進
- ★ボランティアネットワークづくりの推進

■NPOづくりの促進

- ★NPO活動の調査研究
- ★NPO活動の環境づくりの促進
- ★NPO設立の支援体制の促進

田園に暮らす元気なまちづくりプロジェクト

プロジェクトのねらい

田園は、その響きから、安らぎや潤い、実り、安心・安全な暮らしや文化を想像させてくれます。国富町はまさしく田園をイメージするまちです。

この田園の「潤いと実り」つまり、「心の憩いや活力ある産業、熟成した快適な暮らし」が輝く国富らしさを創造し、「生きがいのある快適な暮らしを実感するまち」をめざして、豊かさと元気のあるまちづくりに取り組みます。

プロジェクトの体系

(自然的特性の活用)

- 全国有数のきれいな本庄川
- 安全でおいしい水
- 緑豊かな森林や田園環境

(社会的特性の活用)

- 宮崎市生活圏に位置する利便性
- 整備された農業生産基盤
- 地域に密着した企業や事業所

生きがいのある快適な暮らしを実感する住みたくなるまち

(施策の構成)

- 快適で住みよい生活空間づくり
- 自然と共生する美しいまちづくり
- 子どもを育てやすい社会づくり

(施策の構成)

- 農林業を営みやすい環境づくり
- 働きやすいにぎわいのあるまちづくり
- 高度情報通信社会づくり

プロジェクトの方向性

■快適で住みよい生活空間づくり

- ★下水道の整備
- ★ごみ処理施設の適正利用促進
- ★スマートインターチェンジ整備の調査研究

■自然と共生する美しいまちづくり

- ★九州一きれいな清流づくり
- ★緑や花があふれる地域づくり
- ★桜など花木植栽による景観づくり

■子どもを育てやすい社会づくり

- ★多様な保育ニーズの充足
- ★子育て相談機能の充実
- ★子育て支援センターの運営
- ★児童館の運営

■農林業を営みやすい環境づくり

- ★営農基盤の整備充実
- ★農作業受委託環境の整備
- ★農畜産物の価格安定・販路拡大の促進

■働きやすいにぎわいのあるまちづくり

- ★工業の振興と雇用機会の拡大
- ★にぎわいのある商店街づくり
- ★高齢者や女性が働きやすい環境づくり

■高度情報通信社会づくり

- ★地域高度情報通信基盤の整備促進
- ★インターネット活用による経済活動の促進
- ★ケーブルテレビの整備促進